



スポーツの秋、芸術の秋、文化の秋 は過ぎ去りましたが 子どもたちの活躍が続いています

2学期も来週23日(月)で終業となります。歳をとると時間が過ぎるのが早く感じると聞きますが、あっという間の2学期でした。子どもたちは私たちの何倍も長く感じているのかもしれませんが、ともかくも、2学期、そして令和6年が終わろうとしています。皆様には今年も様々な教育活動へのご理解とご協力、ありがとうございました。今後とも本校の教育活動へなお一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

11月と12月の全校集会は、たくさんの校内表彰式を行うことができました。前回の学校だよりに引き続き、大きな受賞が続いておりますのでご紹介します。子どもたちにはさまざまなことにトライし、得意なことを増やすよう話しています。

☆ 明るい社会づくり運動 作文コンクール (県内全域)

【福島民友新聞社賞】	5年	吉田虹架
【佳作】	6年	齋藤航明
【佳作】	6年	長場由栞

☆ JA共済福島県小中学生書道コンクール (県内全域)

【半紙の部銅賞】	2年	細井一真
【奨励賞】	4年	西牧凜音

☆ 阿武隈川上流児童図画コンクール (県内全域)

【ポスター部門優秀賞】	5年	國分輝歩
【図画部門優秀賞】	3年	関根和貴

☆ 須賀川市文化祭文芸大会[俳句の部]青少年の部

【佳作】	2年	小平真央
------	----	------

☆ 須賀川消防本部火災予防絵画・ポスターコンクール

【入選】	3年	邊見麻陽
------	----	------

☆ ムシテックワールド写真コンテスト

【阿武隈時報社賞】	3年	鈴木志希
-----------	----	------

☆ 岩瀬地区小中学校音楽祭 第3部創作

【課題B-1 特選】	6年	渡辺陽茉理
【課題B-1 特選】	6年	佐藤聖梨奈

☆ 岩瀬地区愛護育成会作品展

【優秀賞】代表	6年	有我和馬
---------	----	------



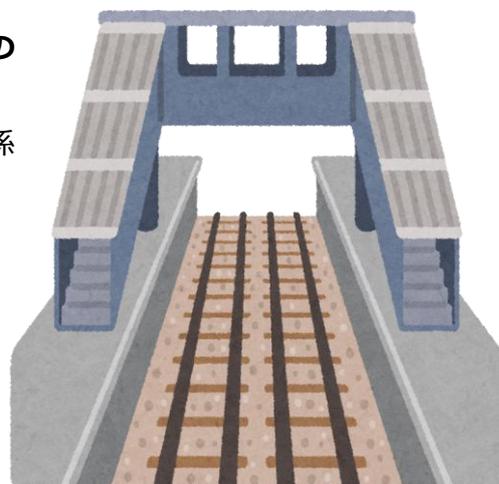
みなさん
おめでとうございます

裏面にも大切なお知らせを載せました。
ご確認ください。

新しい須賀川駅舎が完成することによる 本校の通学路としての考え方について

先日の市長記者会見により、須賀川市念願の新しい「須賀川駅舎」の完成が早まり、1月末から供用開始される、との報道がありました。

それに合わせて、学区内である本校にも情報提供され、警察署等関係部署との安全点検を実施したうえで、通学路としてのあり方などを検討し、次のような考え方で対応していきたいと考えております。保護者の皆様・地域の皆様にもご了知いただければ幸甚でございます。



- 1 学区内に立派な駅舎が完成し、東西（南北？）の行き来ができて便利になることは、**学校としても地域住民としてもたいへん誇らしくうれしいことだと喜んでおります。**
- 2 児童及びご家族が普段の生活の中で日常的に使用されることは全く問題なく、**マナーを守ったエレベーターやエスカレーター等の使い方など、発達段階に応じてご家庭で十分にご指導のうえ、使っただいてよいと考えております。**不審者連れ去り等被害防止への指導は学校でも引き続き指導を重ねますが、ご家庭でもこの機会に指導を深められるようお願いいたします。
- 3 安全かつ効率的な通学環境を求められる「本校児童の毎日の通学路」としては、次のような理由により「**最適ではない**」と考えております。

①基本的に本校までの道のりでは「遠回りになる」。

例えば、現在、『池の下町』など二中近辺の児童が、東部環状線上の須賀川中央ミートの場所から南に曲がり、ドンキホーテ裏（東側）の市道を通って、あじみ食堂・福島交通東側→『新栄橋』跨線橋→コアア保育園前の交差点を南に向かって二小まで歩いてくるとと比較して、途中（ドンキホーテ裏あたり）で左に曲がって駅舎方向に向かい、駅舎内を2階に上がって線路を超えて1階に下がり、駅前広場から公立岩瀬病院の方に向かって歩いてくることを考えると、決して近くはならず、通学距離・時間共に伸びると見ています。

②二小生の朝の通学時間（7時過ぎから8時前を想定）は、駅舎内も高校生から社会人の皆さんで一番混雑している時間帯であり、さまざまな危険やトラブルに巻き込まれる心配が増えると考えます。特に1・2年生の低学年児童にとっては、「大混雑した身体が大きな大人たちの中を荷物をもってぐり抜けてくる」状況がイメージされ、心配になります。

③そのような中（例えば高校生が急いで走っているような中）では、**エスカレーターや階段も危険箇所**になりえるとも考えております。

④また、1月に新駅舎は供用開始となりますが、**周辺道路はしばらくの間は完成せず、大きな工事が続く**とのこととです。

※上記の理由により、**本校の朝夕の通学路としては指定しませんが、各家庭でのさまざまな実状により「新駅舎内を通ったほうが、安全で効率的」と判断し、うちの子の通学に使わせたい**のお考えがあれば、**校長あるいは教頭等へご相談ください。**（学校管理下の災害共済給付に関わってきます）

※なお、あじみ食堂東側の新たに十字路口となって交通量が増えると予想される交差点には、関係機関にお願いして、**通学路として安全を確保するために立派な横断歩道をつくってもらうことになりました。**